



# 日本共産党区議会議員清水菊美 こんにちは ニュース

連絡先 清水菊美事務所

090-3342-3001

2022年 1月4日

## 子育て世帯臨時給付金、住民税非課税世帯等への臨時給付金 予算決定(12月27日臨時議会)

急遽開かれた大田区議会臨時議会で、一般会計第7次補正予算108億3130億円が可決されました。



日本共産党は賛成

「クーポン券でなく現金が良いた。クーポン券では無駄な経費が掛かり、手間もかかる」の国民の声に押されたものです。1月下旬まで振り込む予定です。

子育て世帯への臨時特別給付金  
対象者 児童を養育している年収960万円以下の世帯で、0歳～18歳(高校生)までに1人10万円の支給。

\*16歳～18歳(高校生等)については申請が必須です。申請書類審査後に指定口座に10万円振り込まれます。



大田区から確認書が送られますので、口座番号などを記入し返信します。2月下旬に支給

②家計急変世帯(9293世帯)  
新型コロナウイルス感染症の影響で収入等の急激な減少となった世帯(減少した1か月の収入に12をかけると①と同様の事情があると認められる世帯)  
**申請が必要です。**1月申請受付開始(9月末まで受けつけ)  
2月下旬から支給開始

党区議団は子育て世帯への臨時給付金を、すべての子どもを対象にする「予算組み替え」を臨時議会、総務財政委員会に提出しました。

世帯主の年収が960万円以上の世帯で、対象外になっている約3万人の子どもたちへ支給する提案でした。

しかし賛成は日本共産党議員のみで、否決されました。

15歳以下の子育て世帯には5万円分は12月24日に児童手当支給の口座に振り込み終了しています。

残りの5万円については「クーポン券」ではなく現金となりまし

住民税非課税世帯への臨時給付金10万円  
対象者12月10日現在で  
①住民税非課税世帯(生活保護世帯含む)9万2934世帯



# 羽田新ルート 撤回迫る 山添氏、署名手渡す

地元住民らと国交省交渉



署名を渡す山添氏(左から5人目)と大田区議団ら＝24日、参院議員会館

羽田新ルート問題で24日、日本共産党の山添拓参院議員は、藤田りようこ都議、共産党大田区議団や地元住民とともに、国土交通省

に対し355人分の署名を手渡し、新ルート  
の中止・撤回を求めて  
意見交換しました。

山添氏は、飛行機の  
部品が欠落している事

赤旗新聞12月28日付より↑



例がいくつあったか質問。国交省担当者は、2020年度に羽田空港を含む7空港で10号以下のものも含めて1005個、今年6〜7月では294個だと回答。山添氏は羽田空港でのデータを出すよう求めました。

国際便が7割も減便している中、羽田空港増便のための新飛行ルートは必要なのか？  
国土交通省と意見交換を行いました。

全世界がコロナ感染拡大で国際便はほとんど動いていません。しかし、国は6000万人のインバウンド(外国人観光客)を呼び込むために国際便を増便する計画を変えていません。

過密な運行している羽田空港に、さらに飛行機の離発着増のための、新飛行ルート(都心上空からA・C滑走路に着陸、B滑走路から川崎コンビナート上空へ離陸する、大変危険な飛行)が、現在7割も国際便を減便している中  
続けていま

中止・撤回の運動を  
党区議団は  
あきらめず  
続けていま  
す。(上の記事を参照にして下さい)



北前堀水門、東芝橋撤去  
工事が進んでいます。  
防潮堤工事の入札が始  
まります。

東糞谷6丁目 北前堀緑地公園先の水門工事の進捗について、藤田都議の協力も得て確認しています。



## 清水菊美区議 なんでも相談

毎週木曜日午後3時~5時  
大森東4-34-17事務所  
090-3342-3001

顧問弁護士による  
法律相談 第4木曜日です。  
電話にて予約をしてください。  
(曜日や時間は調整できます。  
お気軽に電話をください)